



我欲

副校長 新津 喜美

お正月に珍しくおみくじを引きました。健康運、恋愛運、金銭運といろいろ書いてありました。一番心に残っている言葉は『徳を積みなさい』です。見返りを求めずに善い行いを繰り返すことが徳を積むことにつながります。これは仏教の教えからきているもので、見えないところで善いことを行えば、それが自分に返ってきて幸せを与えてくれると考えられています。

おみくじには、このようなことも書かれていました。『欲張って枡にものをたくさん入れれば溢れてしまう。無理やり詰め込もうとすれば、枡が壊れてしまう』

若かりし頃、自分の思いと同僚の思いに相違があり、悶々としたときがありました。そのことを相談した校長先生に言われました。「我欲を捨てなさい。」と。我欲？と思った私は書店に向かい『我欲を捨てるとうまくいく』(植西 聰著)を手に取りました。

～多く人は大なり小なり、何かを望んでいます。そう思うこと自体、決して悪いことではありません。問題なのは、状況が好転の兆しをなかなか見せないときで、そういうとき、たいてい人は「強く望んでいるけど、望んだとおりに物事が進展しない」と考えるようになります。それが悩みの種となっていきます。すると、悩みというマイナスの想念を心の奥底に植え付けることになるため、『思いは形となって現れる』という心の法則によって、いつまで経っても、望んだことが起きないという悪循環を繰り返すことになるのです。したがって、何かを望むのであれば、「なにがなんでもその通りになろう」と強く考えないことです。つまり「我欲を捨てる」ということです。～

それ以来、自己本位な邪な考えは振り払うように心がけてきました。なんとなく前向きに生きられるようになった気がします。しかし、まだまだ徳を積めていないのだと感じたお正月でした。

枡の話に戻ります。一日一滴の水を枡に入れていきます。枡いっぱいになるには時間がかかります。でも、いっぱいになれば水は枡から溢れ出します。これを子育てに当てはめてみましょう。なかなか成果が表れない、成長しないと思っていてもいつか必ず変化が見られるのです。時間がかかっても焦らずに待てば満杯になります。ただ、枡に穴が空いていないか、壊れていないかは見てあげないといけません。どんなにインプットしても、こぼれ漏れてしまいますから。

前向きに、ときには手助けをしながら、長い目で子供たちを見守っていきましょう。



2月生活目標:寒さに負けず、体をきたえよう

日	曜日	行事	下校時間					
			1年	2年	3年	4年	5年	6年
1	土							
2	日							
3	月	委員会	5	5	5	5	6	6
4	火	6時間B時程	4B	5B	6B	6B	6B	6B
5	水		5	5	5	5	5	5
6	木	校外学習(つ)	5	5	5	6	6	6
7	金	4時間授業	4	4	4	4	4	4
8	土							
9	日							
10	月	クラブ(クラブ見学・3年生6時間)	5	5	6	6	6	6
11	火	建国記念の日						
12	水		5	5	5	5	5	5
13	木		5	5	5	6	6	6
14	金		4	4	5	6	6	6
15	土							
16	日							
17	月	クラブ たてわり交流(昼休み)	5	5	5	6	6	6
18	火	校外学習(6)	4	5	6	6	6	6
19	水	安全指導日	5	5	5	5	5	5
20	木	保護者会(1・2・3) 授業参観日 5時間B時程	5B	5B	5B	5B	5B	5B
21	金	保護者会(4・5・6・つ) 授業参観日 5時間B時程	4B	4B	5B	5B	5B	5B
22	土							
23	日	天皇誕生日						
24	月	振替休日						
25	火	5時間B時程	4B	5B	5B	5B	5B	5B
26	水	6年生を送る会	5	5	5	5	5	5
27	木	卒業式会場準備(5)	5	5	5	6	6	6
28	金	校外学習(4)浅草	4	4	5	6	6	6

短縄週間

読書週間